



技術と共に向上する

② 松村石油株式会社

本社 大阪市北区西天満2丁目8番5号

000039001F

バーレルメタルチェッカーシリーズ (金属検知薬)

はじめに

近年、多方面の業種・業界において生産工程・品質管理のさらなる向上が求められています。バーレルメタルチェッカーシリーズは、幅広い分野の生産現場において、目視により、迅速、簡便、安全に金属異物の混入を検査できる金属検知薬であり、次のような特長があります。

1. 特長

- 1) 無臭、非危険物の水溶性液体のため、安全に使用できます。
- 2) 現場において、迅速かつ高感度な検査ができます。
- 3) 目視による変色を確認するため、化学的な専門知識を必要とせず検査可能です。
- 4) 特殊キレート化合物を使用しているため、目視による変色が分かりやすいです。
- 5) 液体のため、スプレー等の幅広い運用が可能です。
- 6) 検知薬のみの運用のため、高額装置の導入は必要ありません。

本製品は、簡易的に金属の混入を検査するものであり、得られた結果を保証するものではありません。使用者の責任において使用して下さい。なお、本製品の使用に際しては、使用前に目的の金属に対する発色の確認を行って下さい。

2. 種類

品名	検査項目	変色の経過	仕様
バーレルメタルチェッカーFe	鉄	無色→青紫色	1液
バーレルメタルチェッカーZn	亜鉛	赤色→青色	1液
バーレルメタルチェッカーCu(A) / (B)	銅	微黄色→橙赤色	2液
バーレルメタルチェッカーAL(A) / (B)	アルミニウム	橙色→赤紫色	2液
バーレルメタルチェッカーSUS	ステンレス	無色→赤色	1液

3. 使用用途

本製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用途(医療用、体内埋め込み用途)や食品用途(食品衛生法適合が求められる用途)には使用しないで下さい。

4. 使用上の注意事項

- 1) ご使用に際しては必ず使用者が事前にテストを行い、使用目的に対する有効性をご確認の上、ご使用下さい。
- 2) ご使用の際、安全データシート(SDS)に記載されている、取り扱いおよび保管上の注意事項、応急処置、廃棄上の注意、その他の注意事項について十分理解した上でご使用下さい。

5. 品質

(1) 本製品は以下の保管方法を厳守して下さい。

保管方法が適切でない場合、品質の低下が早まりますので、ご注意下さい。

- ①保管場所：製品容器による暗所での保管
- ②保管条件：冷蔵庫等、温度管理が可能な環境(0～10℃)での保管
- ③保証期間：未開封、冷蔵保管で製造後6ヶ月
(但し、パーレルメタルチェッカーZnは製造後3ヶ月)

(2) カタログ、取扱説明書に記載のデータは規格値ではありません。また、記載内容は製品改良、仕様変更などのため、予告なく変更することがあります。

6. 知的財産権

本製品は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。

7. 販売

本製品の販売は日本国内に限定しています。

8. 納期

受注後2週間



9. 荷姿

100mlポリエチレン遮光瓶、1Lポリエチレン遮光瓶



取り扱いの説明





10. 使用方法(標準色)及び留意点

品名	バーレルメタルチェッカー Fe					
検査項目	鉄					
仕様	1液					
外観	無色					
pH(原液)	pH 4.5					
運用	対象物に検知薬を加えて下さい。					
確認	比色は昼光で行って下さい。直射日光等では比色が難しい場合があります。					
標準色	反応時間	変色の経過	検知薬中に含まれる金属量 (ppm)			
			0	10	100	1000
	5分	無色→青紫色				

(注意1) 写真のため、実際の色合いとは異なる場合があります。あくまで目安として下さい。

(注意2) 対象物の外観や特性により、変色が見えにくい場合があります。

(注意3) 金属が酸化されている場合や他の金属が混在する場合等の条件によっては、検出しにくい場合があります。

品名	バーレルメタルチェッカー Zn					
検査項目	亜鉛					
仕様	1液					
外観	赤色					
pH(原液)	pH 8.1					
運用	対象物に検知薬を加えて下さい。直射日光等では比色が難しい場合があります。					
確認	比色は昼光で行って下さい。					
標準色	反応時間	変色の経過	検知薬中に含まれる金属量 (ppm)			
			0	10	100	1000
	5分	赤色→青色				

(注意1) 写真のため、実際の色合いとは異なる場合があります。あくまで目安として下さい。

(注意2) 対象物の外観や特性により、変色が見えにくい場合があります。

(注意3) 金属が酸化されている場合や他の金属が混在する場合等の条件によっては、検出しにくい場合があります。

品名	バーレルメタルチェッカーCu (A) バーレルメタルチェッカーCu (B)					
検査項目	銅					
仕様	(A)、(B)の2液					
外観	(A)無色、(B)微黄色					
pH(原液)	(A) pH3.8、(B) pH2.1					
運用	①同じ重量分のA液とB液を混合して下さい。(保管時は2液、運用時は1液運用となります。) ②対象物に①の液を加えて下さい。					
確認	比色は昼光で行って下さい。直射日光等では比色が難しい場合があります。					
標準色	反応時間	変色の経過	検知薬中に含まれる金属量 (ppm)			
	5分	微黄色→ 橙赤色	0	10	100	1000
						

- (注意1) バーレルメタルチェッカーCu (A)とCu (B)を混ぜた混合液は保存できません。その都度使い切ることを推奨しています。
- (注意2) 写真のため、実際の色合いとは異なる場合があります。あくまで目安として下さい。
- (注意3) 対象物の外観や特性により、変色が見えにくい場合があります。
- (注意4) 金属が酸化されている場合や他の金属が混在する場合等の条件によっては、検出しにくい場合があります。

品名	バーレルメタルチェッカーAL (A) バーレルメタルチェッカーAL (B)					
検査項目	アルミニウム					
仕様	(A)、(B)の2液					
外観	(A)無色、(B) 橙色					
pH(原液)	(A) pH11.2、(B) pH2.6					
運用	①対象物にA液を加えた後、約80℃の水浴で1分間加熱して下さい。 (サンプルの温度が低いとアルミニウムの溶解に時間がかかります。) ②B液(①で加えたA液と同じ重量分)を①の液に加えて下さい。					
確認	比色は昼光で行って下さい。直射日光等では比色が難しい場合があります。					
標準色	反応時間	変色の経過	検知薬中に含まれる金属量 (ppm)			
	5分	橙色 → 赤紫色	0	10	100	1000
						

- (注意1) 写真のため、実際の色合いとは異なる場合があります。あくまで目安として下さい。
- (注意2) 対象物の外観や特性により、変色が見えにくい場合があります。
- (注意3) 金属が酸化されている場合や他の金属が混在する場合等の条件によっては、検出しにくい場合があります。

品名	バーレルメタルチェッカーSUS					
検査項目	ステンレス					
仕様	1液					
外観	無色					
pH(原液)	pH 1.8					
運用	対象物に検知薬を加えて下さい。					
確認	比色は昼光で行って下さい。直射日光等では比色が難しい場合があります。					
標準色	反応時間	変色の経過	検知薬中に含まれる金属量 (ppm)			
			0	10	100	1000
	5分	無色→赤色				

(注意1) 写真のため、実際の色合いとは異なる場合があります。あくまで目安として下さい。

(注意2) 対象物の外観や特性により、変色が見えにくい場合があります。

(注意3) 金属が酸化されている場合や他の金属が混在する場合等の条件によっては、検出しにくい場合があります。

1.1. 使用例



①金属異物の混入が問題となる箇所を不織布で拭き取る

②検知薬を滴下

③金属と反応し変色(5分後)

ご不明な点がございましたら、各支店・営業所へお問い合わせ下さい。

(180802)